

令和4年度 京都市立伏見南浜幼稚園 経営方針

教育目標 心豊かにたくましく生きる子ども

～生涯にわたる人格形成の基礎を培う～

めざす子ども像『しなやかでたくましい こころとからだ』

- ・安心・安定感・自己肯定感をもって遊ぶ子ども
- ・自分の気持ちや考えを表し,力を發揮する子ども
- ・挑戦し,やりぬこうとする子ども
- ・自分も友達も大切に,良さを認め合う子ども

めざす幼稚園像

- ・子どもたちのために,地域・保護者・教職員が互いに信頼し,高め合う幼稚園

めざす教職員像

- ・一人一人の子どもの“輝き”を大切にする
- ・積極的に研修し,互いに認め合い,高め合う
- ・自らの人権意識を高め,気付きを発信する
- ・保護者や地域から信頼され,連携を図ろうとする

園内研修のテーマ

心地よい響きの中で～感じる・表す～ありのままに…
マインドフルネスに着目して

経営方針

- ・子どもたちが安心して安全に,そして自己肯定感をもって遊べる教育・保育環境を整える。
- ・保護者とともに,子どもたちの『自立と自律』を育む援助を積極的に行う。
- ・幼児期にこそつけておきたい『学びに向かう力』を身に付ける保育をめざす。
- ・『みんなちがってみんないい』の思いをもち,全ての子ども・保護者・教職員が互いを認め尊重し合える関係づくりをする。
- ・互いの持ち味を活かし,高め合える温かい教職員組織力を築くと共に,一人一人の資質や指導力の向上を図る。
- ・地域の子どもとその保護者の子育て支援センターとしての役割を果たす。
- ・地域の保育施設・小・中学校との交流を深め,子どもの育ちの連続性を保障する。
- ・『南浜地域の幼稚園』として、地域のネットワーク・自然や文化環境を十分に活用する。
- ・新型コロナ感染拡大に伴う状況の変化にも柔軟に対応し,子どもの健康と安全を守るとともに,改めて『人権の大切さ』や『子どもの育ちの根幹となるもの』についての認識を高める。